助六太鼓

十六夜ライブ

Sukeroku-Daiko "Izayoi Live"

残暑お見舞い申し上げます

日時 平成29年8月21日(月)
18:30開場　19:15開演

会場 新大久保　スペースDo
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-8-9 (管楽器専門店ダク地下)
https://www.kkdac.co.jp/do/

料金 チケット 一　般 3,000円
小中学生 2,000円

Sukeroku-Daiko Member

助六太鼓メンバー

岩下 真也 (イワシタ シンヤ)

熊本県天草生まれ。家業が和太鼓製造元という環境で幼少の頃より太鼓に触れる。その後、19歳で助六太鼓に入門。家元・今泉豊に師事し、和太鼓の基礎打法及び、技術・楽曲を修得。現在プロメンバー男性リーダーとなる。

水落 奈津子 (ミズオチ ナツコ)

茨城県下妻市生まれ。幼少の頃より祭り囃子に興味を覚え、鼓、篠笛に触れる。20歳で助六太鼓に入門。
家元・今泉豊に師事し、和太鼓の基礎打法及び、技術・楽曲を修得。現在プロメンバー女性リーダーとなる。

今泉 光 (イマイズミ ヒカリ)

東京都文京区生まれ。家元・今泉豊の娘で、3歳より助六太鼓を始める。
和太鼓が日常生活の中にあり、もの心ついた頃から多数の演奏経験を積む。
現在は講師、プロメンバーとして活動。

濵 文 (ハマ アヤ)

東京都新宿区生まれ。母、祖母の影響を受け、幼少より盆踊りに触れる。
太鼓打ちに憧れ、12歳で助六太鼓に入門。高校生の頃より講師として指導活動を始め現在はプロメンバーとしても活動。

大垣 典子 (オオガキ ノリコ)

東京都大田区生まれ。地元の太鼓グループ「ゆきがや太鼓」で6歳の頃より活動。19歳の時に研学のため助六太鼓に入門。現在ゆきがや太鼓でリーダーを務めつつ、助六太鼓プロメンバーとしても演奏経験を重ねる。

菅野 結女 (スガノ ユメ)

東京都新宿区生まれ。祭り好きの両親の影響で太鼓に興味を持ち、10歳で助六太鼓に入門。地元の祭りやイベントに積極的に参加し、コンクール等でも演奏経験を重ねる。現在プロメンバーの下で研修を積む。

今泉 優希 (イマイズミ ユウキ)

東京都文京区生まれ。家元・今泉豊の息子で、5歳より助六太鼓を始める。
幼いころから地域のお祭り、イベント、またコンクールなどで演奏を行う。
現在、大学生となり、指導者、プロ活動の研修に励む。

宮岸 真那 (ミヤギシ マナ)

埼玉県八潮市生まれ。「関東やまと太鼓」に所属し、6歳より太鼓を始める。
同会にて多様な演奏経験を積み、19歳で研学のため助六太鼓に入門。第10回盆太鼓日本一コンテスト優勝(2012)。
現在プロメンバーの下で研修を積む。

Special Guest

スペシャルゲスト

あかる 潤 (アカル ジュン)

東京都出身。学習院大学文学部史学科卒業。NHK邦楽技能者育成会50期卒業。助六太鼓笛講師。
幼少よりピアノ・合唱を嗜む一方で雅楽・長唄の横笛(龍笛・能管・篠笛)を研鑽し、現代邦楽の横笛奏者として日本音楽集団、アンサンブル室町に所属。作曲家、弘田龍太郎(「叱られて」「春よ来い」)は曽祖父にあたる。

織江 響 (オリエ ヒビキ)

幼少の頃より、和太鼓・津軽三味線・日舞を学び、現在国内外の舞台で活躍している。津軽三味線の全国大会においては2012年の全日本津軽三味線競技会名古屋大会女性の部で優勝。過去にはG8洞爺湖サミットレセプションにおいて各国首脳の前での演奏経験を持ち、グアム公演、ハワイ公演、日中友好35周年記念セレモニーの出演など海外公演も多数経験している。現在は本場青森で津軽手踊りも学んでおり、五感すべてで津軽の響きを追求している。

神戸 リン (カンベ リン)

兵庫県神戸市出身。ネッツトヨタ兵庫株式会社の広告モデルとしてデビュー。ロスアンジェルスとニューヨークへダンス留学。日々鍛えあげたダンサーとして、さらに演出家としてもトータルにショーをプロデュース。日本では数少ないマルチタレント型のダンサーである。最近は、日本芸能の魅力をふんだんに取り入れた新しいスタイルのエンタテインメントショー(Japang Dance Show)を追求しながら、活動の場を広げている。

www.sukeroku-daiko.com

※出演者に急な変更がある場合がございます。何卒ご了承ください。